

さわって こねて ねんど と あそぶ

2019.11.24(日) 14:45～15:45

このワークショップでは、水粘土みずねんどを使ってさまざまなかたちをつくってみることをします。やわらかくて少し重い水粘土をたくさん使って、かたまりをつくりながらこねていいたら、いつもの生活とはちがう手や眼の感覚を味わえるかもしれませんよ。どんな感覚なのか体験しにきてください。

【日時】2019年11月24日(日)14:45～15:45 【講師】小田原のどか(彫刻家) 【対象】年少～年長の幼児と、その保護者(2人1組)
*幼児は2013年4月2日生～2016年4月1日生 【定員】15組30名 *事前申し込み制 *応募者多数の場合は抽選 【場所】国立国際美術館
ご注意：保護者の方にも子どもたち同様に参加していただきます。爪や手をはじめ、洋服等も汚れることをご了承の上、お申し込みください。

小田原のどか(おだわら・のどか) 彫刻家、彫刻研究。芸術学博士(筑波大学)。1985年宮城県生まれ、東京都在住。多摩美術大学彫刻学科卒業後、東京芸術大学大学院先端芸術表現専攻を経て筑波大学大学院人間総合科学研究科修了。長崎原爆碑の変遷や戦後の女性裸体像の普及など、近代日本における彫刻という制度をめぐって作品制作と研究・執筆を行う。主な展覧会に「あいちトリエンナーレ2019」、「かたどりの法則」(鞆の津ミュージアム、広島、2018)など。主な編著に『彫刻1』(トポフィル、2018)、『彫刻の問題』(トポフィル、2017)など。

お知らせ 両ワークショップの活動風景を写真・動画ともに記録撮影します。その一部が後日当館及び講師による広報活動の一環として公開されることがあります。ご了承の上、お申し込みください。

申込方法 以下の7項目をご記入の上、往復ハガキで下記の宛先までお申し込みください。

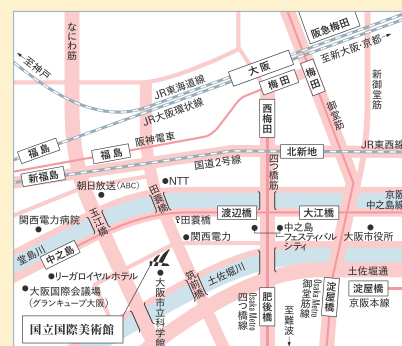
①ワークショップ名(「ジャコメッティと眼と指について」あるいは「さわって こねて ねんど と あそぶ」) ②氏名(ふりがな)
※「さわって こねて ねんど と あそぶ」は参加する保護者氏名も必ずご記入ください。 ③郵便番号・住所 ④電話番号
⑤学年あるいは年齢(幼児は生年月日も) ⑥応募動機(簡単に) ⑦今回の情報の入手方法(インターネットの場合はサイト名)

*往復ハガキの返信面には必ずご住所とお名前をご記入ください。

*応募者多数の場合は抽選の上、結果を後日お知らせします。*しめきり後でも、定員に達するまで受け付けていますので、お問い合わせください。

【しめきり】2019年11月13日(水)必着

【宛 先】〒530-0005 大阪市北区中之島4-2-55 国立国際美術館ワークショップ係



交通アクセス

◎京阪電車中之島線「波田橋駅」(2番出口)より南西へ徒歩約5分 ◎Osaka Metro 四つ橋線「肥後橋駅」(3番出口)より西へ徒歩約10分 ◎JR大阪駅、阪急電車「梅田駅」より南西へ徒歩約20分 ◎JR大阪環状線「福島駅」、東西線「新福島駅」(2番出口)、阪神電車「福島駅」(3番出口)より南へ徒歩約10分 ◎Osaka Metro 御堂筋線「淀屋橋駅」、京阪電車「淀屋橋駅」(7番出口)より西へ徒歩約15分 ◎大阪シティバス「大阪駅前」より、53号・75号系統で、「田蓑橋」下車、南西へ徒歩約3分 ◎お車でこま館の際は、近隣の有料駐車場をご利用ください。

高校生以上どなたでも
参加費無料

講師 小田原のどか

場所 国立国際美術館



11²⁰¹⁹
/ 24
日
sun
10:15—13:15

ジャコメッティと眼と指について

このワークショップでは、ジャコメッティの彫刻を模刻することや、「かたち」を作り出すことなく、粘土にさわりながら、ジャコメッティの彫刻、とくに《ヤナイハラI》の特徴を読み解いていきます。レクチャーを聴きながら粘土にさわること、ジャコメッティと眼と指の関係性についてより多角的に捉えていきましょう。

【日時】2019年11月24日(日) 10:15～13:15 【講師】小田原のどか(彫刻家) 【対象】高校生以上どなたでも *彫刻制作を専門に取り組んだことがない人が望ましい *当日までに「コレクション特集展示」に展示されているアルベルト・ジャコメッティ《ヤナイハラI》を鑑賞できる方 【定員】15名 *事前申し込み制 *応募者多数の場合は抽選 【参加費】無料 【場所】国立国際美術館
ご注意:水粘土を使いますので、手やとくに爪が汚れることをご了承の上、お申し込みください。

■アルベルト・ジャコメッティ《ヤナイハラI》1960-61年 国立国際美術館蔵、撮影:福永一夫

申込方法など詳しくは裏面をご覧ください

ワークショップ「さわって こねて ねんど と あそぶ」

このワークショップでは、水粘土をつかってさまざまなかたちをつくってみることをします。やわらかくて少し重い水粘土をたくさん使って、かたまりをつくりながらこわしていったら、いつもの生活とはちがう手や眼の感覚を味わえるかもしれませんよ。どんな感覚なのか体験しにきてください。

ご注意：保護者の方にも子どもたち同様に参加していただきます。爪や手をはじめ、洋服等も汚れることをご了承のうえ、お申し込みください。

講師：小田原のどか（彫刻家）

開催日：2019 年 11 月 24 日（日）

開催時間：午後 2 時 45 分～午後 3 時 45 分

対象：年少～年長の幼児と、その保護者（2 人 1 組）

＊幼児は 2013 年 4 月 2 日生～2016 年 4 月 1 日生

定員：15 組 30 名（要事前申込・抽選）

参加費：無料

会場：地下 1 階講堂

お知らせ／お願い：

ワークショップの活動風景を写真・動画ともに記録撮影します。その一部が後日当館及び講師による広報活動の一環として公開されることがあります。ご了承の上、お申し込みください。

講師プロフィール：

小田原のどか（おだわら・のどか）

彫刻家、彫刻研究。芸術学博士（筑波大学）。1985 年宮城県生まれ、東京都在住。多摩美術大学彫刻学科卒業後、東京芸術大学大学院先端芸術表現専攻を経て筑波大学大学院人間総合科学研究科修了。長崎原爆碑の変遷や戦後の女性裸体像の普及など、近代日本における彫刻という制度をめぐって作品制作と研究・執筆を行う。主な展覧会に「あいちトリエンナーレ 2019」、「かたどりの法則」（軋の津ミュージアム、広島、2018）など。主な編著に『彫刻 1』（トポフィル、2018）、『彫刻の問題』（トポフィル、2017）など。

■申し込み方法

往復ハガキに、下記の 7 項目をご記入の上、下記の宛先までお申し込みください。

＊往信ハガキには、

- 1) ワorkshop 名（「さわって こねて ねんど と あそぶ」）
 - 2) 参加されるお二人の氏名（ふりがな）
 - 3) 郵便番号・住所
 - 4) 電話番号
 - 5) 参加される幼児の生年月・年齢
 - 6) 応募動機（簡単に）
 - 7) 今回の情報をどのように得られたか（インターネットの場合はできればサイト名）
- をご記入ください。

＊往復ハガキの返信面には必ずご住所とお名前をご記入ください。

＊「幼児とその保護者」の二人一組でお申し込みください。

■しめきり

11 月 13 日（水）必着

＊結果をハガキで後日お知らせします。

＊しめきり後でも、定員に達するまで受け付けていますので、お問い合わせください。

■宛先

〒530-0005 大阪市北区中之島 4-2-55 国立国際美術館「ワークショップ」係

問い合わせ先：06-6447-4680（代）